

今日ダビデの町で、あなたがたのために
救い主がお生まれになりました。
この方こそ主キリストです。

ルカによる福音書 2:11

なぜ、イスラエル人のイエスが
私たちの救い主なのか？

クリスマス礼拝

13:00 開場

13:30~15:00 礼拝

聖書フォーラム長老（牧師）清水誠一

主催：熊本聖書フォーラム

問合せ先：tel 090-3192-0090（清水）

<https://seishoforum.net/kumamoto/top/>

会場住所

- ① みやま市瀬高町下庄792-1 総合市民センター（駐車場有）
- ② 久留米市諏訪野町1830-6 エーるピア久留米（駐車場有）
- ③ 福岡市中央区舞鶴2丁目7-7 九州キリスト教会館3階会議室
（近隣に有料駐車場あり）
- ④ 熊本市北区高平3丁目22-13 熊本聖書フォーラム（駐車16台可）

2023年

- ①12月 9日（土）みやま市 総合市民センター会議室
- ②12月15日（金）久留米市 エーるピア久留米 学習室
- ③12月16日（土）福岡市 九州キリスト教会館 3階会議室
- ④12月24日（日）熊本市 北区 熊本聖書フォーラム

今日ダビデの町で、あなたがたのために救い主がお生まれになりました。
この方こそ主キリストです。(ルカによる福音書 2章11節)

・・・紀元前7年頃、イエスが生まれたときに、
ユダヤ地方の野原で羊の群れの夜番をしていた
羊飼いたちに天使が告げたことは

クリスマスは、イエス・キリストが
お生まれになったことを祝う祭りです。

イエスは、紀元前7年頃、イスラエルのベツレヘムという町、別名「ダビデの町」で生まれました。今から約2千年前のことです。そんな昔に、それも遠い異国で生まれたイスラエル人のイエスが、なぜ私たち日本人にも関係するのでしょうか？

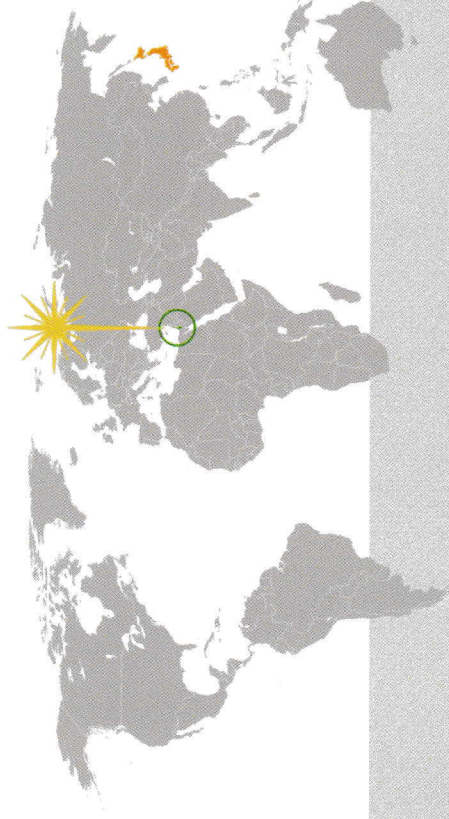
あなたが、そう疑問に思われるのも、無理ありません。

「あなたがたのために」

イエスが生まれたときに、ダビデの町の近くで野宿しながら羊の群れの夜番をしていた羊飼いたちに、天使が現れて、「あなたがたのために救い主がお生まれになりました」と告げました。「あなたがた」とは、羊飼いたちです。彼らはイスラエル人です。イエスは、イスラエル人のための救い主として生まれたのです。

「救い主」

日本語の聖書では「救い主(すくいぬし)」と訳されていますが、平たく言うと、救助者のことです。だれかを危険や困難から救い出してくれる人です。イスラエルの歴史の中で、「救助者」と言えば、外国の侵略を受けて圧迫されているときに、その国難を乗り越えるために、神によって立てられた指導者たちを指します。イエスが生まれたとき、イスラエルの地は、外国によって支配されていました。羊飼いたちは、今生まれた、その男の子が大きくなったら、自分たちを外国の支配から解放してくれる指導者、救助者になるのだと思っただけでしょう。



「主キリスト」

また、天使は「この方こそ、主キリストです」と告げました。「キリスト」とは、「油注がれた者」という意味です。イスラエルでは、王になる人には、その人の頭の上に油を注ぎました。油は、神の霊を象徴します。油を注ぐことによつて、王が神によって任命されたことを示し、王が神の霊に導かれて正しい統治をするように、と願うのです。ですから、キリストとは、イスラエルの王であるということです。

そして、「主(しゅ)」とは、神を指します。キリストは、王は王でも、普通の人間の王ではありません。神が人となって生まれて来てくださったお方、神であり人であるお方です。

ですから、キリストは、永遠に生きる王です。従つてその王国も、永遠に続く国です。そして、その国は、イスラエルだけでなく、全世界を支配し、平和と正義をこの地上に、もたらしてくれます。

ここまでくると、主キリストは、イスラエルの人々だけではなく、全世界の人たちに、そして私たち日本人にも関係するということが、うすうすと見えてきます。聖書は多くのことを、私たちに伝えていきます。

今年のクリスマスは、世界の多くの民族の中から、なぜイスラエル人として、主キリストがお生まれになったのか、その意味をお話いたします。

皆様のお越しをお待ちしております。